

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】令和 1 年 7 月 18 日 (2019.7.18)

【公開番号】特開 2017-102714 (P2017-102714A)
 【公開日】平成 29 年 6 月 8 日 (2017.6.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2017-021
 【出願番号】特願 2015-235581 (P2015-235581)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/02 (2012.01)

G 0 6 Q 30/06 (2012.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 Q 30/02 1 5 0

G 0 6 Q 30/06 1 1 0 C

G 0 6 Q 30/02 1 3 0

G 0 6 F 13/00 5 4 0 P

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 14 日 (2019.6.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザが投稿した情報を用いて、プロモーションを行う対象に対する当該ユーザの購入に関する解析を行う解析手段と、

前記解析手段の解析結果に基づき、前記プロモーションを行う対象を購入していないユーザを特定する特定手段と、

前記特定手段により特定したユーザに対するプロモーションに係る情報を出力する出力手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記特定手段は、前記プロモーションを行う対象の購入を検討しているユーザを特定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記特定手段は、前記プロモーションを行う対象と同分類の対象を購入しているユーザを特定し、

前記出力手段は、前記特定手段により特定したユーザに対して、前記プロモーションを行う対象に関する前記プロモーションに係る情報を出力することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記特定手段は、前記プロモーションを行う対象と同分類の対象を購入しているユーザであって、前記同分類の対象に対して否定的なユーザを特定することを特徴とする請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記特定手段は、前記同分類の対象に対して否定的なユーザであって、前記同分類の対象を購入してから所定期間経過しているユーザを特定することを特徴とする請求項 4 に記

載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記プロモーションを行う対象に必要とされる対象に関する必要情報を記憶する記憶手段を備え、

前記特定手段は、前記プロモーションを行う対象と同分類の対象を購入しているユーザであって、前記記憶手段に記憶された必要情報に基づいて、前記プロモーションを行う対象に必要とされる対象を購入しているユーザを特定することを特徴とする請求項 3 乃至 5 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

ユーザが投稿した情報を用いて、プロモーションを行う対象に対する当該ユーザの購入に関する解析を行う解析手段と、

プロモーションを行う対象に関連する対象に関する関連情報を記憶する記憶手段と、

前記解析手段により前記プロモーションを行う対象を購入しているユーザに対して前記記憶手段に基づいて前記プロモーションを行う対象に関連する対象のプロモーションに係る情報を出力する出力手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 8】

前記出力手段は、前記解析手段によって当該ユーザが購入を検討している対象を、当該ユーザが購入していない場合、当該対象のプロモーションに係る情報を出力することを特徴とする請求項 7 に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

ユーザが投稿した情報を用いて、プロモーションを行う対象に対する当該ユーザの購入に関する解析を行う解析手段と、

前記解析手段の解析結果に基づき、前記プロモーションを行う対象を購入していないユーザを特定する特定手段と、

前記特定手段により特定したユーザに対するプロモーションに係る情報を生成する生成手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 10】

投稿の分析を指示するためのクライアント端末と通信可能ように接続された情報処理装置からなる情報処理システムであって、

前記クライアント端末は、

前記情報処理装置の送信手段によって送信されたプロモーションに係る情報を受信する受信手段と、

前記受信手段によって受信したプロモーションに係る情報を表示する表示手段と、

を備え、

前記情報処理装置は、

ユーザが投稿した情報を用いて、プロモーションを行う対象に対する当該ユーザの購入に関する解析を行う解析手段と、

前記解析手段の解析結果に基づき、前記プロモーションを行う対象を購入していないユーザを特定する特定手段と、

前記特定手段により特定したユーザに対してプロモーションに係る情報を生成する生成手段と、

前記生成手段によって生成したプロモーションに係る情報を送信する送信手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 11】

投稿の解析を行う情報処理装置の制御方法であって、

ユーザが投稿した情報を用いて、プロモーションを行う対象に対する当該ユーザの購入に関する解析を行う解析ステップと、

前記解析ステップの解析結果に基づき、前記プロモーションを行う対象を購入していな

いユーザを特定する特定ステップと、

前記特定ステップにより特定したユーザに対してプロモーションに係る情報を出力する出力ステップと、

を実行することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 12】

コンピュータを、

ユーザが投稿した情報を用いて、プロモーションを行う対象に対する当該ユーザの購入に関する解析を行う解析手段と、

前記解析手段の解析結果に基づき、前記プロモーションを行う対象を購入していないユーザを特定する特定手段と、

前記特定手段により特定したユーザに対してプロモーションに係る情報を出力する出力手段と、

して機能させることを特徴とするプログラム。

【請求項 13】

サイトの投稿の分析を指示するためのクライアント端末と、ネットワークを介して接続された情報処理装置からなる情報処理システムの制御方法であって、

前記クライアント端末は、

前記情報処理装置の送信ステップによって送信されたプロモーションに係る情報を受信する受信ステップと、

前記受信ステップによって受信したプロモーションに係る情報を表示する表示ステップと、

を実行し、

前記情報処理装置は、

ユーザが投稿した情報を用いて、プロモーションを行う対象に対する当該ユーザの購入に関する解析を行う解析ステップと、

前記解析ステップの解析結果に基づき、前記プロモーションを行う対象を購入していないユーザを特定する特定ステップと、

前記特定ステップにより特定したユーザに対してプロモーションに係る情報を生成する生成ステップと、

前記生成ステップによって生成したプロモーションに係る情報を送信する送信ステップと、

を実行することを特徴とする情報処理システムの制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明の目的は、プロモーションを行いたい対象に関して、ユーザに対して効果的なプロモーションを行うための仕組みを提供することである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

上記課題を解決するための第1の発明は、ユーザが投稿した情報を用いて、プロモーションを行う対象に対する当該ユーザの購入に関する解析を行う解析手段と、前記解析手段の解析結果に基づき、前記プロモーションを行う対象を購入していないユーザを特定する特定手段と、前記特定手段により特定したユーザに対してプロモーションに係る情報を出

力する出力手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

上記課題を解決するための第2の発明は、投稿の分析を指示するためのクライアント端末と通信可能なように接続された情報処理装置からなる情報処理システムであって、前記クライアント端末は、前記情報処理装置の送信手段によって送信されたプロモーションに係る情報を受信する受信手段と、前記受信手段によって受信したプロモーションに係る情報を表示する表示手段と、を備え、前記情報処理装置は、ユーザが投稿した情報を用いて、プロモーションを行う対象に対する当該ユーザの購入に関する解析を行う解析手段と、前記解析手段の解析結果に基づき、前記プロモーションを行う対象を購入していないユーザを特定する特定手段と、前記特定手段により特定したユーザに対してプロモーションに係る情報を生成する生成手段と、前記生成手段によって生成したプロモーションに係る情報を送信する送信手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

上記課題を解決するための第3の発明は、投稿の解析を行う情報処理装置の制御方法であって、ユーザが投稿した情報を用いて、プロモーションを行う対象に対する当該ユーザの購入に関する解析を行う解析ステップと、前記解析ステップの解析結果に基づき、前記プロモーションを行う対象を購入していないユーザを特定する特定ステップと、前記特定ステップにより特定したユーザに対してプロモーションに係る情報を出力する出力ステップと、を実行することを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

上記課題を解決するための第4の発明は、コンピュータを、ユーザが投稿した情報を用いて、プロモーションを行う対象に対する当該ユーザの購入に関する解析を行う解析手段と、前記解析手段の解析結果に基づき、前記プロモーションを行う対象を購入していないユーザを特定する特定手段と、前記特定手段により特定したユーザに対してプロモーションに係る情報を出力する出力手段と、して機能させることを特徴とするプログラム。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

上記課題を解決するための第5の発明は、サイトの投稿の分析を指示するためのクライアント端末と、ネットワークを介して接続された情報処理装置からなる情報処理システムの制御方法であって、前記クライアント端末は、前記情報処理装置の送信ステップによって送信されたプロモーションに係る情報を受信する受信ステップと、前記受信ステップに

よって受信したプロモーションに係る情報を表示する表示ステップと、を実行し、前記情報処理装置は、ユーザが投稿した情報を用いて、プロモーションを行う対象に対する当該ユーザの購入に関する解析を行う解析ステップと、前記解析ステップの解析結果に基づき、前記プロモーションを行う対象を購入していないユーザを特定する特定ステップと、前記特定ステップにより特定したユーザに対してプロモーションに係る情報を生成する生成ステップと、前記生成ステップによって生成したプロモーションに係る情報を送信する送信ステップと、を実行することを特徴とする。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

本発明によれば、プロモーションを行いたい対象に関して、ユーザに対して効果的なプロモーションを行うことができるという効果を奏する。